

ドリアン助川 講演会

小説『あん』ができるまで
～文化を「つむぐ、つなぐ、つくりだす」～

2019年

11月16日(土)

14時～16時(開場13:30)

入場無料
要事前申込

会場：清泉女学院大学
長野駅東口キャンパス ピラール館
長野市栗田1038-7 長野駅東口から徒歩すぐ



【ドリアン助川 プロフィール】

主催：清泉女学院大学人間学部文化学科

- ・ 駐車場はございません、公共交通機関をご利用ください
- ・ 入場無料/定員100名/事前申し込みが必要です

<下記のメール、もしくは電話で申し込み下さい>

11/16ドリアン助川氏講演会 係
※切：2019/11/8(金) 17時まで

- ・ MAIL → culture@sjc-nagano.ac.jp
(メールの件名を「11/16ドリアン助川氏講演会」として下さい)
- ・ TEL → 026-295-1312 (月～金/9時～17時)

1962年東京生まれ。明治学院大学教授。作家・歌手。
早稲田大学第一文学部東洋哲学科卒。日本ペンクラブ常務理事。長野パラリンピック大会歌『旅立ちの時』作詞者。
放送作家・海外取材記者を経て、1990年バンド「叫ぶ詩人の会」を結成。ラジオ深夜放送のパーソナリティとしても活躍。担当したニッポン放送系列『正義のラジオ・ジャンベルジャン』が放送文化基金賞を受賞。同バンド解散後、2000年からニューヨークに3年間滞在し、日米混成バンドでライブを繰り広げる。帰国後は明川哲也の第二筆名も交え、本格的に執筆を開始。著書多数。

小説『あん』は河瀬直美監督により映画化され、2015年カンヌ国際映画祭のオープニングフィルムとなる。また小説そのものもフランス、イギリス、ドイツ、イタリアなど13言語に翻訳されている。2017年、小説『あん』がフランスの「DOMITYS 文学賞」と「読者による文庫本大賞 (Le Prix des Lecteurs du Livre du Poche)」の二冠を得る。2019年、『線量計と奥の細道』が「日本エッセイスト・クラブ賞」を受賞。

2019年9月より、明治学院大学国際学部教授に就任。